

予選リーグ組み合わせ抽選の方針と方法

SMART2013 実行委員会

【方針】

- (1) 同じ所属機関（阿南高専、高松高専、津山高専、徳島大学、徳島文理大学）ができるだけ重複しないように予選グループを決定する。
- (2) 出場チームが多い所属機関も同グループには、最大で2チームまでとする。
- (3) (1)(2)の方針に従い、予選グループはA(6チーム)、B(6チーム)、C(5チーム)、D(5チーム)、E(5チーム)とし、指定枠を設ける。

【方法】

上記の方針に基づいて以下の手順で組み合わせ抽選を行います。

- (1) 予選グループは、A～Eの1グループ5チーム、ないし、6チームとします。
- (2) グループ分けおよびブロックの抽選は、大会当日の受付順に行います。
- (3) 抽選は、番号の書かれた札を選ぶ形式で行います。

【予選グループの組み合わせ】

※所属機関毎に抽選を行い、引いた抽選札の番号でグループを決定します。

※下表の所属機関の後に書かれている数字が抽選札の番号を示します。

50音順

	1	2	3	4	5	6
グループ A	阿南高専(1)	香川高専(2)	津山高専(3)	徳島大学(5)	文理大学(1)	文理大学(6)
グループ B	阿南高専(2)	香川高専(3)	徳島大学(1)	徳島大学(6)	文理大学(2)	文理大学(7)
グループ C	阿南高専(3)	香川高専(4)	徳島大学(2)	徳島大学(7)	文理大学(3)	
グループ D	阿南高専(4)	津山高専(1)	徳島大学(3)	徳島大学(8)	文理大学(4)	
グループ E	香川高専(1)	津山高専(2)	徳島大学(4)	徳島大学(9)	文理大学(5)	